

# 第二支会通信

平成21年9月8日発信

## ◆支会の現況

支会は8つの単位自治会で構成されています。町内の歴史や地理的条件から各町内の気風、習慣等に若干の違いが感じられます。

また、支会として一同に会する事業については、場所的に無理があり実施していませんが、各自治会ともすばらしい歴史的遺産を持つこの地域に誇りを持って、共に学び、協力して数々の事業を行っています。

## ◆支会のおもな活動

- ・ 社会福祉協議会活動
- ・ 民生委員児童委員協議会活動
- ・ 青少年の健全育成活動
- ・ 環境推進員による環境美化活動
- ・ 交通安全活動等の事業を推進しています。

## ◆各自治会が協力または支援している主な事業

### ♣川越まつりに協力

毎年10月に開催される川越まつりには、元町二丁目、幸町、仲町、末広町一、二、三丁目が4台の山車を繰り出し、祭りを盛り上げており、各町内の最大の行事となっています。

### ♥石原町のささら獅子舞

県指定の無形民俗文化財になっている獅子舞は、毎年4月に開催され、観光客に喜ばれています。

### ♠その他の事業

- ・ ラジオ体操 各自治会の主催で開催。
- ・ 盆踊り大会 石原一丁目自治会が毎年8月に開催。
- ・ 防災訓練 石原町第二公園で開催。

## ◆まちの姿

### ●石原町一丁目、二丁目界隈

河越城西大手門から西に延びる秩父道（現県道川越・坂戸・毛呂山線）は、当時から重要街道のひとつで、この街道に沿って発展してきました。慶長12年（1607年）に始まったとされる県指定無形民俗文化財の「ささら獅子舞」は、その衣装や舞が他に例を見ない格式の高いものです。

川越市が福井県小浜市と友好都市締結をしているのは、この獅子舞の古き縁によるものです。

### ●末広町一丁目、二丁目、三丁目界隈

寛永16年（1639年）の城下町整理による門前町となった養寿院、行伝寺、妙養寺をはじめ、十念寺、栄林寺などの古刹が多く、観光ルートになっています。また、城下町特有の丁字路が多く、当時の名残をとどめています。

### ●幸町、仲町、元町二丁目界隈

観光客に人気のある「菓子屋横丁」や「川越まつり会館」、札の辻がある元町二丁目。札の辻交差点から仲町交差点に至る中央通りを中心とした地域は、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されています。

かつて、「蔵造りの町並み」をもつ幸町と仲町などには、豪商が店を並べました。明治11年には、県内で初めての国立銀行が設立されるとともに、後に商業会議所（現商工会議所）も設立されました。

## ◆「つばさ」で観光客3割増

朝の連続テレビ小説「つばさ」も残すところわずかになり、小江戸川越らしい結末を迎えております。

甘玉堂も蔵の通りにもどり、未来に向けて伝統と皆様に喜ばれるお菓子作りに邁進するストーリーが想像できます。・・・・・・・・

「つばさ」の影響で観光客も3割増し、道路に溢れる人波に安心・安全の町づくりを考える時期に来ていると思います。

交通規制も実施しておりますが、思い切った交通対策を取り入れて、奥に深い国指定の伝統的建造物群にしていきましょう。



写真は放送で最初に甘玉堂があった場所です